

この町で、この地で笑って老いたい ~そのために今すべきこと~

大草山だより

平成23年7月25日号 発行 山上まちづくりの会・広報部 TEL&FAX 82-0933



ヒメボタル観賞者約800人!

—アメリカと山上がつながった!!—



6月中旬より、ヒメボタル保護活動のためにいろいろお世話になった方々に厚くお礼申し上げます。今年は観賞者用駐車場の新設、キャラクターグッズの開発等ピーアールに臨んだところ、福万来地区の人口の倍もの二百数十人の観賞者で誘導に困り抜く日や、ホテルに酔いしれ午後十時を過ぎても帰らない観賞者に気づかいする日などあり、ホテル当番の方には大変なご苦労をお掛けしました。その甲斐があり、7月1日から15日の間で観賞者が延べ約800人と驚きの数字となりました。

けなげな輝きを放つホテルの光が日南町及び山上地区の知名度をアップさせてくれました。

最後に活動に汗されました方々のちょっぴり慰安になれば幸いと、一番遠来の米国在住（日系二世）の金川さん兄弟の感想をご紹介します。

（福寿実に戻ってこられた信清さん夫妻に翻訳いただきました。）

○今夜は人生で最高の夜でした。こんなに美しいものを見たのは初めてです。小さいけれど明るい光が闇の中でまたたくのが本当にきれいでした。この思い出は二度と忘れられないと思います。ホテルすごい!!

○この経験は私の人生の中で最高のものとなりました。今まで体験したことのない夏となりました。本当に、すばらしく美しかったです。

ぜひまたここに見に来たいです。

○この経験は言葉では言いつくせません。ホテル達はまるでダイヤモンドのように珍しく美しかったです。私は彼らを自然界の宝物であるかのように信じています。ホテルを見ることができ、やりたい事リストにあった1つの事ができました。

あなた方のように自然やその美しさを守る事を懸命に努めている人達を誇りに思います。この経験をさせてくれて、本当にありがとう。

ホテル講演会も開催
7月16日には川崎医療福祉大学の梶田教授をお迎えしてホテルの生態と保護活動について講演をいただきました。約30名の出席があり今後の保護活動のヒントとあり方について考える機会となりました。

お礼 環境整備作業ありがとうございました。

6月25日に、小中学生23人、保育園小中学生の保護者約40人の方にグラウンド周辺の草刈り、側溝の泥上げ等していただきました。暑い中親子でにぎやかに作業していただきとてもきれいになりました。

また、7月21日にはJA女性会山上地区会の方（8人）が小雨のなか地域振興センター中庭の草取り作業をしていただきました。すっきりし気持ちのよい景観となりました。

本当にありがとうございました。